

(別紙5)

補助事業番号 28-1-090  
補助事業名 平成28年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業  
補助事業者名 公益社団法人 日本クラフトデザイン協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

クラフトデザインの向上を図り、生活文化の発展に寄与するとともに優秀なクラフトマンの発掘や、次世代の育成を目的に開催する。日本人の総意工夫で築いた高度で独自のクラフト文化を礎に、豊かな生活環境作りに貢献する。

(2) 実施内容

第56回日本クラフト展 開催 (<http://www.craft.or.jp/home/craft56.html>)

名称： 第56回日本クラフト展 —くらし心地—

会期： 平成29年1月7日(土)～15日(日)

11:00～19:00(最終日は17時まで)

会場： 東京ミッドタウン・デザインハブ

(東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F)

展示内容： 会員作品と一般公募入選作品・学生入選作品

作品点数： 773点(会員156名、一般115名、学生30名 計301名)

事業実施体制： 会員による実行委員会を組織した。

第1回実行委員会

平成28年6月17日(金) 実施スケジュールについて

第2回実行委員会

平成28年11月8日(火) 展覧会・会場設営について

(別紙5)



第56回日本クラフト展会場



会員テーマ展示「自転車のある暮らし」



第56回日本クラフト展看板

## 2 予想される事業実施効果

受賞及び入選作品は、全国のクラフト関係者にとっての指標の一つとなる。素材との関り方やそのデザイン性は地場産業や個人作家、またプロダクトデザインの分野にも影響を与えていくことが予想される。

日本クラフト展派生事業として平成29年韓国・清州国際工芸ビエンナーレへの出展を予定している。平成27年度の参加に続いて3回目の招待である。日本の質の高い精緻なクラフト作品は世界中から訪れる来場者伝えていきたい。本事業が起点となって海外や地方での展示会等継続的に展開することがクラフト文化、生活文化の向上に寄与するものと考えられる。







■B1ポスター



■デジタルサイネージ





(別紙5)



#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益社団法人 日本クラフトデザイン協会  
(ニホンクラフトデザインキョウカイ)

住所： 151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストックメイジュ408号室

代表者： 理事長 岡本 昌子 (オカモト マサコ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 事務局長 西川 雅典 (ニシカワ マサノリ)

電話番号： 03-6455-5533

F A X： 03-6455-5534

E-mail： [info@craft.or.jp](mailto:info@craft.or.jp)

U R L： <http://www.craft.or.jp>